

2020年9月の記事一覧

【別子ファーム】スイカ割り大会！

9月24日に、別子ファームで収穫したスイカを使って、スイカ割り大会を行いました！
これは、スイカを担当した班が春から提案していたことで、その班長を中心に企画してくれました。
班長が調べたところによると「日本すいか割り推進協会」のよる公式ルールがあるようで、そのルールに則って行われるという熱に入れようでした。
立志寮の前で、3チームに分かれて行われ、見事1発目で、スイカが真っ二つ！！
これには、大きな歓声が上がりました。
他の2チームも割れたスイカを修復(?)してチャレンジして、みんなでやや遅めの夏の風物詩を楽しみました。
その日の夕食には、やはり、みんなでスイカを頬張ることになりました。
話題はそれですが、2年計画で収穫予定のミョウガが、なんと今年1つ採れました。
かわいいミョウガですね。

【別子ファーム】秋のサツマイモ収穫！

夏野菜も終わりとなり、秋を迎えた別子ファームでサツマイモの収穫を行いました。
※第1回別子ファームの様子は、[コチラ](#)から。
春に植えた約10種類の野菜では、最後の収穫となりました。
(ミョウガは2年計画で収穫します。)
全校生徒で一気に「芋掘り」開始！
土の中からは、大小様々、形も様々なサツマイモが次から次へと掘り出されました。
生徒たちは、土まみれになりながらも、丁寧かつ大胆に掘り進め、笑顔で収穫の喜びに浸っていました。
普段もっているサツマイモのイメージよりもはるかに、鮮やかで濃い色のサツマイモでみんなビックリしていました。
採れたサツマイモは、全部で140本以上！
その後、洗って乾燥させ、後日、寮の食事で味噌汁の具にしたり、蒸かしたものをそのまま食べたりして、味わいました。
また、地域の方に「手作りの絵葉書」を添えてサツマイモを届けました。
来週からは、いよいよ冬野菜に向けて、別子ファームがリニューアルされます！
お楽しみに。

9月24日【小】鑑賞教室を行いました。

愛媛県美術館学芸員の方に来ていただき、別子山地域出身の画家、真鍋博さんについて出前授業をしていただきました。真鍋さんの作品を鑑賞し、描いてあるものや色などから、様々な捉え方をすることができました。
今回の鑑賞教室を通して、別子山地域に素晴らしい画家がいたことを子どもたちも感じられたと思います。それら感じたことを、これからの図画工作科の学習や生活に生かしていきたいと思います。



9月17日【小】別子保育園で読み聞かせ会をしました。

別子保育園に別子図書館の方に来ていただき、読み聞かせ会をしました。子どもたちは、色々なお話に楽しそうに聞き入っていました。絵本だけでなく、パネルシアターや紙芝居などのお話もあり、「次はどうなるのかな。」とわくわくしながら聞く様子が見られました。子どもたちは、「すーべりだい」という、たくさんの不思議なすべり台が出てくる絵本が気に入ったようで、読み聞かせが終わった後も「どんなすべり台が出てきたかな。」と問い返していました。最後には、読み聞かせを聞いての感想やお礼の言葉を伝えることができました。

読み聞かせを通して、いろいろな本があることを知り、「本を読みたい」という気持ちが高まったようです。これからも、学級文庫や青い鳥号を活用しながら、読書に親しんでいきたいと思えます。



令和2年度 別子山秋季大運動会

9月13日（日）に別子山秋季大運動会が開催されました。

台風の影響により1週間順延し、当日までの天候も安定しなかったことから開催が心配されましたが、みんなの願いが通じたのか、当日は時折晴れ間ものぞく天候となりました。

別子山秋季大運動会は、別子小・中学校と地域とが一緒におこなう運動会です。

今日の日まで、地域の方や教職員だけでなく、児童・生徒たちもそれぞれにできる準備を重ねて、この日を迎えました。



開会式の生徒会長の言葉のとおり、感染症による縮小開催や天候不順で後ろ向きになりがちなときだからこそ、多くの方に参加していただき運動会ができることに感謝しながら、全力でがんばることで元気を届けるという目標を、児童・生徒たちが体現してくれました。



みんなが競技や係の仕事を一生懸命にがんばったことで、参加した皆さんの心を揺さぶる瞬間がたくさんありました。また、卒業生もこの別子に帰ってきてくれて、運動会を応援してくれました。そのような姿が嬉しいです。



改めまして、この運動会を支えてくださった地域の方々、準備や片付けも含めて、ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。そして、児童・生徒のみんな、元気と感動を届けてくれてありがとう！

9月15日【小】運動会の応援ありがとうございました。

9月13日に令和2年度別子山秋季大運動会が開催されました。当日の朝まで天候が心配されましたが、願いが届いたのかすべての競技を無事行うことができました。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、競技数が減りましたが、子どもたちは一つ一つの競技に全力で取り組みました。

サバイバル競争では、ハードル走やサッカーのドリブル、縄跳びなどの障害をクリアしながら、ゴールを目指しました。ダンスでは、たくさんの人に見られたことで気合が入り、動きが大きく、表情も豊かになり今までで一番のダンスを披露することができました。パラバルーンでは、別子保育園の児童と一緒に、曲に合わせて様々な形を表すことができました。運動会全体を通して、中学生や地域の方と一緒に頑張ることで、一体感や達成感を味わうことができたと思います。この頑張りを文化祭や日々の生活につなげていきたいと思います。

保護者、地域の方々には準備や片付け、当日の応援などありがとうございました。今後ともよろしく願います。



9月10日【小】外国語活動がありました。

英語指導員の先生との外国語活動がありました。今回は飲み物やデザートも英語で言えるように発音を練習しました。前回考えたお昼ご飯のオリジナルメニューに、今回学んだ飲み物やデザートも英語で注文し、オリジナルメニューが完成しました。最後に自分のオリジナルメニューを店員になりきって、英語で紹介することができました。給食に出てくるメニューも英語で言えるように挑戦していきたいと思います。



新居浜勇太鼓の練習スタート！

昨日、別子山に雨嵐をもたらした台風も去って、今日は穏やかに晴れた一日となりました。別子ファームも被害を受けて、修繕作業を行いました。



中学生たちは、毎年恒例となった新居浜勇太鼓の発表に向けて、

本日から練習を開始しました。

経験のある2, 3年生が、今回初挑戦の1年生に太鼓のたたき方から独特のリズムまで丁寧に教えていました。



11月の別子山産業文化祭に向けて、これからみんなで腕を磨いていきます。
本番当日は、ぜひご来場ください。

9月2日【小】運動会に向けて頑張っています。

別子山秋季大運動会まで残りわずかとなりました。子どもたちは本番に向けて、ダンスや障害物競走の練習に一生懸命取り組んでいます。

今日は、ダンスで着る衣裳の飾り付けをしました。様々な色や模様のテープを使って、きれいな衣裳に仕上げることができました。子どもたちも衣裳の仕上がりに満足そうにしていました。どのような衣裳になったか、本番を楽しみにしててください
暑い日が続きますが、水分をしっかりととりながら、練習を頑張っていきたいと思います。

